

施策：	21	歴史・文化の継承と振興	財務コード	01090608-04-00
基本事業：	03	歴史学習の機会提供	担当部	教育部
基本事業の成果指標	歴史文化に関する学習会等に参加した市民の数 歴史文化に関する体験学習等に参加した児童生徒の数		担当課	文化財課
			担当係	博物館・史跡整備担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民や市外住民 教育・研究機関 団体・グループ		市民の学習や社会活動に必要な歴史・文化資料を収集します。 資料を活用できるような状態にするとともに、恒久的な保存を図ります。 貴重なもの、状態が悪いものは、修復やレプリカを製作し利用を図ります。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
資料を収集し、適切に保存・管理することにより、活用できる状態にします。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
収蔵点数	点	228,535	228,934	228,900	229,000			
活用点数	点		292		300			
5. コスト								
事業費	計	千円	534	617	1,323	1,280		
	国	千円		0	0	0		
	県	千円		0	0	0		
	地方債	千円		0	0	0		
	その他 一般	千円	534	617	1,323	1,280		
正職員人工数	人工							
正職員人件費	千円							
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	534	617	1,323	1,280			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	総合的有害生物管理（IPM）に基づいたモニタリング結果を検証し、日常清掃に反映させるなど博物館の環境管理を継続し、虫の食害から収蔵文化財を守っています。収集された古文書や民俗資料は、計画的に整理・保管をすすめています。新たな郷土資料の収集については、収蔵庫のスペースは限られており、新たな郷土資料の収集を行うためには移動書架の設置等が必要であります。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり
成果向上余地	大きい		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） 地域の歴史・文化の学習、市民活動に供するため、資料を収集し、適切に保存・管理しています。都市化により、文化遺産は失われつつある一方、市民の地域文化に対する意識は高まり、文化財・文化遺産等の資料や情報の提供要望が増えています。	
備考・特記事項 or 進行管理欄	